

【サヌール地区：通称「お金見せて詐欺疑い」事案発生に伴う注意喚起】

令和5年3月29日(総23第10号)

在デンパサール日本国総領事館

●サヌール地区所在のスーパーマーケット駐車場において外国人男性による通称「お金見せて詐欺」と疑われる事案が発生しました。

●見知らぬ者から突如声を掛けられたり、唐突な依頼をされたりした場合は、相手の言動等に惑わされたり油断することなく、会話を断ち切り、すぐにその場から離れる等して被害の未然防止に努めてください。

1 3月24日(金)午後8時半過ぎ、サヌール地区に所在するスーパーマーケット駐車場において、外国人男性による通称「お金見せて詐欺」と疑われる事案が発生しました。

2 在留邦人が店内で買い物を終え、バイクに乗ろうとしたところ、見知らぬ外国人男性から英語で声を掛けられ、「ドバイから来たが、この辺りで寿司が食べられる店を教えて」「100米ドルで食べられるか」「ルピアを見せて」等と言われ、詐欺だと気づき、当館からの注意喚起に従って、会話を断ち切り、今回被害を未然に防ぐことができたとのことです。

3 年初にクタ地区所在の日本食スーパーマーケットの店内でも外国人による同種手口の事案が発生しましたが、これまで当館に寄せられた報告分だけで、デンパサール空港、ヌサドゥア地区、ジンバラン地区及びウブド地区等においても同種手口の事案が発生しています。

4 今後もバリ島内で同種手口の事案が発生する恐れがありますので、見知らぬ者から突如声を掛けられたり、唐突な依頼をされたりした場合は、相手の言動等に惑わされたり油断することなく、会話を断ち切り、すぐにその場から離れ付近の店舗や人通りの多い所に避難して被害の未然防止に努めてください。万一、被害に遭った場合には、お近くの警察署に被害届を出していただくようお願いいたします。なお、対応にお困りの方は、総領事館にご相談ください。